

同友会  
3つの目的

- ・よい会社をつくろう
- ・よい経営者になろう
- ・よい経営環境をつくろう

# 11月の例会報告

例会等行事の申し込み・ご連絡には、e.doyuをご活用ください!!

<https://ibaraki.e-doyu.jp>

## 日立支部

11月1日(水) 日立シビックセンターにて  
「気軽に自社の事、自分の事、話してみませんか？」  
～パネリスト～

富岡大軌さん ポースポロスkamiya メインカメラマン  
橋徹さん (株)橋モーターズ 営業  
飛田利恵さん (株)飛勤水産 人事企画  
赤津 猛さん (株)あかつき 代表取締役

今回の日立支部では、初の試みとして、入会間もない会員さんや、入会しても例会になかなか参加できなかった会員さんを対象に、4名の方にそれぞれの現状と今後の展望を一人25分という持ち時間でご報告して頂きました。短い時間ではありましたが、それぞれが時間内にしっかりとまとめ上げられていたことに大変感動いたしました。そして、報告者にとっても、また参加者にとっても「もっと話したい・もっと聞きたい」と言うような次につながる例会になったようです。また、グループ討論のテーマ「例会って何だろう」は、原点を考える時間になり、報告者としての学び、グループ討論での学びについて、深く話し合うことが出来ました。(レポート:川井由美子さん)



## 南西支部

11月6日(月) つくば市二ノ宮交流センターにて  
「会計で会社を強くする」セミナー  
～利益が出ない経営はNO!社員のため、  
家族のために今こそ学ぼう!

南西支部では11月6日(月)につくば市の二の宮交流センターにて「会計で会社を強くする」セミナーと銘打って11月例会が行われました。例会は高谷税理士事務所の高谷豊さんがコーディネーター役として進行を務め、南西支部会員で武石税務会計事務所の武石光弘さんと一般からの参加で長南全隆税理士事務所の長南全隆さんにより「中小企業を取り巻く環境」や「会計で会社を強くする方法」などセミナー形式で進められました。参加者からは、まずはしっかりと自社の財務状態を把握すること。そして、普段の会計処理のメリットや実施のポイントが分かり易く会計について意識して取り組んでいきたいなど、数字の重要性について再認識することができた一日となりました。(レポート:事務局)



## 県西支部

11月21日(火) 境町商工会館にて  
「超!地元密着型の店づくり ～百年企業を目指して～」  
報告者:新井健一さん (株)アライ 代表取締役

今例会は、当支部会員の(株)アライ代表取締役新井健一さんに報告いただきました。米国留学、酒販の専門学校、そこで出会った恩師の店での丁稚時代を経て、故郷へ戻り同社入社。当時の社内環境(状況)に多くの課題が投げかけられました。しかしそれが、代表就任後の自流を起こし、社員を守る(働き方改革)、自主性を育てる(社内委員会設置)等社員を大切に思い、それが地域に慕われる(密着する)経営につながり、その成果が見え出しているようです。そして自身が次に目指すのは経営指針の確立!報告の結びに次期経営指針成文化セミナーへの受講宣言が社員との約束もあり力強くなされました。(レポート:斉藤哲夫さん)



## 県央海浜支部・水戸支部合同

11月22日(木) 茨城県総合福祉会館4F中研修室にて  
「スcoop! 茨城同友会・史上巨大イベント大成功の秘話!!」  
～コーディネーター～

飯島功光さん 県仲間づくり委員長  
～パネリスト～  
大畑仁人さん 分科会部門長 筑波洋海さん 渉外部門長  
松野聖史さん 懇親会部門長 坪雄一さん 全体会部門長  
山野和哉さん 移動部門長 中川智久さん 広報部門長  
後藤雅人さん 旅行部門長

11月例会は県の仲間づくり委員会共催のもと、水戸支部・県央海浜支部の合同で開催されました。今年9月14日、15日に行われた第45回青年経営者全国交流会で部門長を務められた7名の皆さんにパネラーとして参加いただき、県の仲間づくり委員長である飯島功光さんコーディネートのもと、青年経営者全国交流会成功の原動力となったのは何だったのか?印象に残ったことは何だったのか?初めての全国大会を経て、何を心得、それをどう実践しているのか?グループ討論のテーマでもある「仲間づくり」のために、何か出来ているのか?を各部門のエピソードを交えながらパネルディスカッションを行い、青全交の成功だけでなく、反省すべき点も共有することが出来ました。その後のグループ討論では、全国大会を経て、どう仲間づくりをしていくべきかを改めて深掘りすることが出来、青全交の結果を踏まえて、茨城同友会として何が出来るのか、そして自社でどう実践していくのかを確認する機会となりました。(レポート:事務局)



## ドラゴン支部

11月9日(木) 龍ヶ崎市馴染コミュニティセンターにて  
「社長、社員さんが辞めたくなる会社作るの止めましょう!  
～給料の安さ?残業の多さ? 辞めていく本当の理由は〇〇だった!」  
報告者:大野順市さん 大野社会保険労務士事務所 代表

11月例会の報告者は、龍ヶ崎市の社会保険労務士、大野順市さん。会社員だった頃に勤務していた会社での人事異動をきっかけに、その会社の人事評価体制に疑問と不信感を持つようになり、そのことがきっかけとなり社会保険労務士の勉強を開始したそうです。報告では、その当時の自分の行動・考えを率直に伝えると同時に、社会保険労務士となった今の立場でその状況を説明し、社員が会社を辞めたいと考えるプロセスを分かりやすく解説してくれました。また、後半では経営理念に基づいた人事評価制度をどう構築するかについて、参加者がシートを活用しながら経営者の想いを評価システムに反映させていくワークも取り入れ、会員が今後の経営実践に取り組む上で大いに役立つ例会となりました。大野さんが最後に紹介してくれた「早く行きたければ一人で行きなさい。遠くに行きたければ仲間と行きなさい。」というアフリカのことわざを聞いた時、私達が理念の実現に向かう上で、共に歩いてくれている社員や同友会の仲間存在は非常に大きいのだということ、あらためて感じた例会でした。(レポート:青木恵之さん)

